

この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。

生薬配合 後藤散

解熱鎮痛薬

第②類医薬品

後藤散は、きめの細かい微粉末の解熱鎮痛薬です。解熱・鎮痛・消炎に優れた効果をもつアスピリン(アセチルサリチル酸)とカフェインに、独特の芳香をもつ生薬のケイヒ末、カンゾウ末を配合しています。



使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

- 次の人は服用しないでください
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
(3) 15歳未満の小児。
(4) 出産予定日12週以内の妊婦。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 授乳中の人。
(4) 高齢者。
(5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(6) 次の診断を受けた人。(心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍)
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便
精神神経系	めまい
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

(裏面につづく)

皮膚粘膜眼症候群、 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の 広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等 があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く みえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっと する、血尿等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って
医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能 1. 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・
打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛

2. 悪寒、発熱時の解熱

用法・用量 1日3回を限度とし、なるべく空腹時を避けて、服用してください。
服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	15歳以上	15歳未満
1回量	1包	服用しないこと

<用法・用量に関連する注意>
用法・用量を厳守してください。

成分と作用 1包(0.9g)中に次の成分を含んでいます。

成 分	分 量	作 用
アスピリン	450mg	熱を下げ、痛みをしずめ、炎症をおさえる作用 に優れています。アスピリンは非ピリン系の 解熱鎮痛薬です。
無水カフェイン	50mg	解熱鎮痛の効果を高め、脳の血流を改善 して早く頭痛を治します。
ケイヒ末	100mg	発汗、解熱、鎮痛などの作用があります。
カンゾウ末	100mg	抗炎症などの作用があります。

後藤散には、上記の有効成分のほかに、散剤の有用性を高める目的で、以下の成分
が配合されています。

乳糖水和物、タルク

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）。
- (4) 品質保存のために乾燥剤を封入しています。乾燥剤は無害ですが飲まない
様にご注意ください。
- (5) 使用期限（外箱に記載）を過ぎた製品は服用しないでください。



うすき製薬株式会社

大分県臼杵市市浜997-1

お客様相談室(月～金 8:00～17:00)

☎ 0120-5103-81 (ゴトーサン、ハイ!)

ホームページ www.gotosan.co.jp

副作用被害救済制度の問合せ先 (独)医薬品医療機器総合機構 ☎0120-149-931